



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 泌尿器科 富永浩紀

【研究責任者】

聖路加国際病院 泌尿器科 富永浩紀

当院で前立腺肥大症の手術を行った方を対象とした研究

1.研究の対象

2011年6月～2024年5月に当院で前立腺の内視鏡手術（HoLEP）を受けられた方

2.研究の目的・方法

現在リスクの低い前立腺がんの方においては積極的に経過を見守る治療法がありますが、前立腺肥大症に伴う排尿障害をかかえている方もいます。今回、リスクの低い前立腺がんと排尿障害の両方の疾患をお持ちの方に前立腺肥大症の手術を行い、排尿障害の改善の程度と前立腺がんの進行の程度を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人 研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年11月5日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、前立腺がん腫瘍マーカー（PSA）、排尿障害に対する質問表のカルテ番号 等